

佐沼中

実践的な学び 住民と共に



これがイチオシ

劇場ホールで合唱披露

佐沼中の大きな行事の一つに「合唱コンクール」があります。学区内にある登米祝祭劇場のホールで開催しています。劇場のホールは普段、演劇や講演などが行われており、音響設備が整っているため、体育館で練習している時の歌声よりも断然、迫力があるものになります。毎年、どの学年もレベルの高い合唱をホールいっぱいに響かせています。特に3年生は最高学年として気持ちのこもった合唱を披露し、見に来てくれた方々を感動の渦に包み込んでいます。

学校名 登米市立佐沼中学校
所在地 登米市迫町佐沼向4
創立 1947年
電話 0220(22)2760
校長 鎌田 鉄朗
生徒 428人

佐沼中学校では毎年10月、地域連携総合防災訓練を行います。1年生は防災マップ作り。2年生は①救急救命、応急手当②ロープワーク、簡易担架作りと搬出訓練③炊き出し④避難所運営ゲーム。3年生は避難所運営訓練です。

所を調べ、把握します。災害が起きた時にすばやく判断し、自分の身を守ることに努めます。佐沼中は指定避難所です。2、3年生は新型コロナウイルスにたいして対応した避難所設営のほか、炊き出し、救急救命、電気自動車などの役立つ知識を学びます。実際に体験することで、実践的な学びにつながります。いざという時、自分たちができることを考え、率先して行動することで、登米市民の一員として地域の力になっていきたいと思っています。



昨年10月に行われた総合防災訓練

編集委員 石川大翔、上野敬太、藤原涼真、遊佐花音、遠藤夢空、佐々木歩果(2年)
指導教員 高清水哲朗

全校挙げて防災訓練

わが校わがまち スクール通信



今回は 白石一小(白石市) 上杉山中(仙台市)

楽しいゲーム 6年生工夫

古川一小

「たてわり遊び」で交流

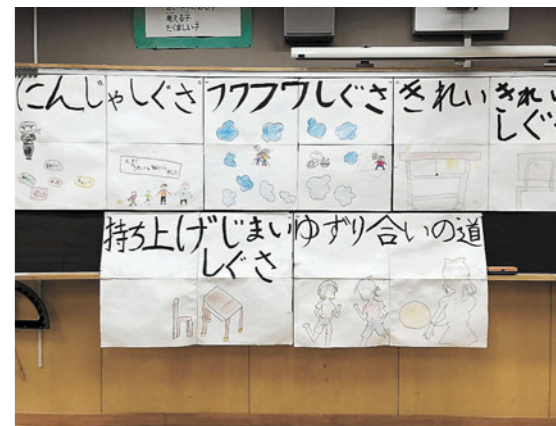
古川第一小学校には「たてわり遊び」という活動があります。6年生が計画を立て、全校のみんなで行ういろいろな遊びを楽しむ活動です。本年度は新型コロナウイルスの影響で、1年生を迎える会を休止したり1学年上の様子を見学する児童授業参観も減ったりと、他学年との関わりが少なくなりました。しかし、「たてわり遊び」は学校再開後しばらくして行えるようになりました。私たち6年生は児童一人一人の健康を考えてルールを決めたり、

みんなが楽しめるようにゲームを工夫したり、たくさん話し合いました。計4回の活動当日は少し緊張しましたが、ゲームは大盛り上がり。下学年が「楽しかった!」と教室へ戻る姿を見て、頑張ったよかったです。1年生たちは「たてわり遊び」の間以外にも声をかけてくれるようになりました。限られた場所や条件の中、活動を考えるのは難しいことでしたが、「古川一小の伝統を引き継いだ」という充実感でいっぱいになりました。



全校のみんなが楽しんだ「たてわり遊び」。6年生が一生懸命考えました

編集委員 佐々木奏、須和部珠里、船山知野、松浦陽斗、伊沢まい、佐々木瞭多(6年)
指導教員 小坂綾



これがイチオシ

「ぎんなん仕草」心掛け

古川一小には「ぎんなん仕草」という全校児童で心掛けている五つのことがあります。廊下は「忍者仕草」で歩き、椅子は「持ち上げじまい仕草」で動かします。「譲り合いの道」は友達との関わり方を、「きれいきれい仕草」は消しゴムのかすの後始末について、「ふわふわ仕草」は言葉遣いを示しています。校庭にある大イチョウにちなむ「ぎんなん仕草」で、みんなが気持ちよく関わり、笑顔あふれる学校生活を送れるよう、全校で取り組んでいきたいと思っています。

学校名 大崎市立古川第一小学校
所在地 大崎市古川二ノ構7の67
創立 1873年
電話 0229(22)2072
校長 前田 正
児童 573人